

軍總動議

本部 原 卷一

議事進行上未了議案五、指し之特別委員会が審議し之は

如例。十一、十四、十六、十七、二十一、二十二、

委員は提案五部より一宛宛、執り委員三宛宛出さ事、

以上五承認し之休想に下り(六時四十五分)

一、會旗徽章章程一に關する件、

提案本部

肉平藤造

中央委員会に建議議案として提出、

承認

一、共済制度統一に關する件、

提案本部

車鉄

一、臨時從業員の政治的自由的抑圧反對の件、

提案 遊芸

一、機關新改正要則に關する件、

關 醜

一、内務省河川事務從業員の片之統制滿了別表撤廢に關する件、

甲会

甲会

青年之前衛隊組織に關する件、

車鉄

一、労働裁判所設置並に思想判事採用の件、

新報

一、博覧會場撤廢運動の件、

新報

一、工場協會撲滅運動を全面的に惹き起す事、

神鉄

一、以上外中も總會盟左の大會に提案する事とす、

軍總動議

能 東 寅 藏

朋大日暮り警察糾弾演説會を開催す。之中五心格す

る子に各組各下り、各階隊を繰出す事、

車鉄三百名、 中尾二百名、 神谷川五百名、 計一千五百名

農林省警察糾弾委員長 物岡駒吉、 委員 原、 徳永、 池

野田、 仲廣、 此後、 能、 井、 堀、 京地

演説台には警察官五、六名あり、